

I am afraid that ICRP's new recommendation proposal provides governments and nuclear plant operator companies with justification to their making less efforts to protect their people, customers and employees from radiation exposure. I wish ICRP keeps their current recommendation until ICRP comes up with better deliberated ideas.

以下、やや詳細な意見・質問・要望を日本語で記します。

1 緊急時被ばく状況 (Emergency exposure situation) について

1.1 緊急時の定義を明らかにして下さい。

1.2 どのくらいの期間を想定しておられるのかを明らかにして下さい。

数日以内、1週間程度、1ヶ月程度、数ヶ月、1年またはそれ以上？

1.3 緊急時には、放射性物質が空気中に浮遊している状態の期間が含まれると考えられます。呼吸による内部被ばくを深刻に受け止める必要があります。

公衆は防護マスクをつけて生活できるわけではありません。従って、危険な地域に居住する人々の滞在期間は可能な限り短くする必要があります。

内部被ばくを含めて、期間を通じて $\leq 100\text{mSv}$ としておられるのかもしれませんが、緊急時に公衆の内部被ばくを測定する余裕があるはずがありません。

一方対応者には、期間を定めることは出来ません。

対応が必要な期間、大変厳しいでしょうが対応して頂かねばなりません。可能な限りの防護手段を講じて対応して頂きたく思います。

2 現存被ばく状況 (Existing exposure situation) について

2.1 $\leq 10\text{ mSv per year}$ ^{*†}

The long-term goal is to reduce exposures to the order of 1mSv per year

上記の下線の部分の意味を明らかにして下さい。

「1mSv/yに近いレベル」という意味ですか、「1桁台のmSv/y」という意味ですか？

従来の勧告が1-20mSv/yだったのを、 $\leq 10\text{ mSv per year}$ とされた点は評価しますが、上記の質問の回答が「1桁台」ですと、従来の勧告より大きく緩和してしまっていると言わざるを得ません。

また、医療機関の放射線使用室に適用している放射線防護のための建築基準などと大きな乖離があります。

2.2 現存被ばく状況における、飲料・食品などの放射性物質含有基準を明らかにして下さい。